

# みんなの活動だより

発行: MISHOP広報部会

2025.1

# 86

## 三鷹市総合防災訓練に参加

### Mitaka Full-Scale Disaster Prevention Drill

10月27日(日)に三鷹市立第二小学校(三鷹市野崎)で開催された「三鷹市総合防災訓練」にMISHOPが参加しました。ブースを出展して「ぼうさいスタンプラリー」にクイズを出題したほか、外国籍市民のスタンプラリーに4人の通訳ボランティアが付き添いました。

MISHOP participated in the “Mitaka Full-Scale Disaster Prevention Drill” held on October 27 at the Mitaka Dai 2 (Second) Elementary School, where we had a booth, gave quizzes for a “disaster prevention stamp rally,” and provided volunteer interpreters to accompany foreign residents.

会場の校庭には起震車や煙ハウス、消火器体験、AED体験など15か所の体験訓練コーナーと、防災情報を提供する保健所や水道局など27か所のブースが並びました。MISHOPのブースを訪れた外国籍市民は中国、南スーダン、米国、イタリア、ネパール出身者ら。通訳ボランティアと一緒に体験訓練に参加し、クイズに挑戦しました。けが人に見立てた人形を乗せたりヤカーを引いて歩く訓練を体験した中国出身の女性は「リヤカーを引くのは初めての体験でした。勉強になりました」、起震車で震度7を体験した米国出身の女性は「想像以上の揺れで驚きました。大事な経験をさせてもらいました」と話していました。参加者は最後に炊き出しのチキンカレーを食べて、訓練を終了しました。

### 【参加者の感想】

外国籍市民

- いろいろな訓練を体験できて楽しく、カレーもおいしくて、ありがとうございました。
- 訓練が多くて、全部回り切れなくて残念。もっと時間がほしかったです。

### 通訳ボランティア

- 私も海外に住んでいた時に現地の方々にたくさん助けてもらったので、今後は日本に住んでいる外国の方のお手伝いが少しでもできればと思っています。
- 案内したお二人、何か学びができて良かったです。



編集室

A Happy New Year! 明けましておめでとうございます。  
MISHOPでは1月10日から「ことばと文化講座・韓国」が始まるほか、1月25日にはアフリカのカメルーン出身で日本育ちの漫画家・星野ルネさんによる「国際理解講座」が、2月8-9日にはスキーツアーが予定されるなど企画が目白押しです。  
今年も皆様と元気にお目にかかれそうです。

# 公開講座オープン MISHOP に 62 人参加

MISHOP の活動を広く知ってもらおうと、公開講座オープン MISHOP 「はじめての国際交流と日本語ボランティア」が、11月16日(土)、MISHOP で開催されました。非会員 35 人を含む 62 人が参加して、会場は熱気に包まれました。

In an effort to introduce MISHOP's activities to a wider audience, a public lecture, Open MISHOP "A First Time for International Exchange and Japanese Language Volunteering" was held at MISHOP on the afternoon of November 16, 2024. Sixty-two participants, including 35 non-members, filled the venue with enthusiasm.

「オープン MISHOP」は毎年 6 月に開催していた「Kick-Off Meeting (維持会員報告会)」と「日本語ボランティア講習」を合体させたもので、異文化交流に興味がある人や日本語ボランティアをしてみたい人を対象に開かれました。

「国際交流に興味があっても英語が話せないからと躊躇される方が多くいらっしゃることから、まずは気軽に MISHOP に来ていただき、異文化交流の楽しさやボランティア活動の魅力を紹介することで、活動の担い手を発掘したいと企画しました」と MISHOP 事務局。

第一部では東京外国語大学大学院教授の岡田昭人さんが「異文化交流の楽しみ方」のテーマで講演しました。自身のゼミの 3 人の留学生(ハンガリー、インド、中国)の話やギター演奏と歌を交えて、異文化交流について軽妙に語りました。その後、MISHOP 事務局長の両角創さんが MISHOP の紹介をしました。

第二部では MISHOP 理事でルーテル学院大学教授のジャン・E・プレゲンズさんが「日本語を教えるって難しいですか」のテーマで、自身が日本語を学んだ時の体験をユーモアを交えて話しました。



第三部は協会会員による活動紹介で、「MISHOP LOUNGE」「日本語教室」「子ども教室」「日本語個人レッスン(LLJ)」の 4 つのブースが設けられ、活動を担当している会員が説明に立ちました。各ブースとも関心のある参加者が取り囲み、次々と質問していました。

終了後、早速、入会手続きを取る人もいて、事務局は「国際交流に興味のある方が大勢来てくださって良かった。参加のハードルが低くなって、一歩踏み出すきっかけになればうれしいです」と話していました。



## 【参加者の感想から】

- 岡田先生とプレゲンズ先生の講演はとてもわかりやすく、ユーモアたっぷりでも内容も面白かったです。貴重な体験談を聞くことができて勉強になりました。
- 講演を聴くことで、ボランティア活動を前向きに検討できました。
- コロナ禍で会員登録し、防災出前講座に一度出席しただけでした。今日は MISHOP の活動を理解できて、LLJ なら活動できると思い、ガイダンスの予約を入れました。
- 第三部の活動紹介は、興味のある活動が複数あったので、10 分ずつとか時間を区切ってお話しいただけるとありがたかったです。

